

先週のマーケット動向(2月13日～2月17日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,267.9	1,303.8	1,266.3	1,299.5	+34.3
JPY/KRW	9.6367	9.6800	9.5584	9.6438	+0.028
KOSPI	2,461.96	2,480.34	2,424.16	2,451.21	▲18.52

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は大きく上昇した。市場全体で14日に控える米1月CPIの高止まりが警戒される中、13日のドル/ウォンは1,267.9ウォンでオープン。週前半は特に材料なく、ドル/ウォンはスピード調整も兼ねてあまり上昇しない展開となった。14日海外時間には若干ながら強い米1月CPI(結果:前年比6.4%、予想:同6.2%)、1月コアCPI(結果:前年比5.6%、予想:同5.5%)が出されると、市場全体でドル買い地合となり、ドル/ウォンは上昇。16日海外時間には予想比強い米1月PPI(結果:前月比0.7%、予想:同0.4%)を受けて、さらにドル買いが加速する結果となった。17日には節目の1,300を回復し、結局、先週対比34.3ウォン上昇した1,299.5ウォンにてクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは上値の重い展開を予想する。米インフレ指標が下げ渋る中、再び米金利上昇圧力がかかり、市場全体で過度なドル売りに巻き戻しが入っている。基調としてこの流れは今週も続くことが想定されるものの、ドル/ウォンについては2週間で70ウォンの大幅上昇となっており、さすがに調整しやすい状況だ。加えて今週は月末の実需のウォン買いもあることから、節目の1,300付近を上限目途とし値が重くなる展開を予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1275 ~ 1305	9.45 ~ 9.75	132.5 ~ 135.5

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 21日(火) 米2月製造業PMI速報値
欧2月サービス業PMI速報値
米2月サービス業PMI速報値
欧2月消費者信頼感指数速報値
欧2月製造業PMI速報値
米1月中古住宅販売件数
- 22日(水) 米FOMC議事録
- 23日(木) 米4Q GDP二次速報
欧1月CPI確報値
韓BOK政策金利発表
- 24日(金) 米2月ミシガン大消費者マインド指数確報値
米1月新築住宅販売件数
米1月個人所得
米1月個人消費
日1月CPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。